



山形労働局発表
平成26年10月8日(水)

担	山形労働局労働基準部 健康安全課長 今井 侯
	課長補佐 石井 俊二
当	電話：023-624-8223

労働災害防止や安全衛生水準の向上に努めた 事業場等を山形労働局長が表彰

— 10月15日、山形県産業安全衛生大会開催 —

事業者及び労働者の安全衛生意識の高揚を図ることを目的として、山形県産業安全衛生大会が開催されます。労働災害の増加傾向に歯止めをかけ、労働災害のない職場づくりに向けて決起する場と位置づけ、労働災害による犠牲者をこれ以上出さないという決意を新たにする場になります。

1 平成26年度山形県産業安全衛生大会の開催

- ・ 主催：山形県産業安全衛生大会実行委員会
(県内の労働災害防止関係団体により組織)
- ・ 後援：山形労働局、山形県、河北町
- ・ 日時：平成26年10月15日(水) 13時20分～16時40分
- ・ 場所：河北町総合交流センター サハトベに花

2 山形労働局長表彰の実施

- ・ 優良賞 (1事業場)
- ・ 奨励賞 (4事業場)

1 山形県産業安全衛生大会の開催について

事業者及び労働者の安全衛生意識の高揚を図ることを目的として、山形県産業安全衛生大会が開催されます（参加予定者約600名）。

山形労働局（局長 ^{もりた ひろし} 森田 啓司）は、大会の後援を行うとともに、大会において山形労働局長表彰を行うこととしています。

- (1) 大会名称 平成26年度 山形県産業安全衛生大会
～『山形ゼロ災3か月運動・2014』推進大会～
- (2) 主催 山形県産業安全衛生大会実行委員会
後援 山形労働局、山形県、河北町
協賛 一般社団法人山形県医師会、一般財団法人全日本労働福祉協会東北支部、公益財団法人やまがた健康推進機構、一般社団法人日本労働安全衛生コンサルタント会山形支部、公益社団法人日本作業環境測定協会東北支部山形県分会
- (3) 日時 平成26年10月15日（水）13時20分～16時40分
- (4) 場所 河北町総合交流センター サハトベに花
(西村山郡河北町谷地所岡三丁目1-10)

2 山形労働局長表彰について

例年、山形労働局長は、労働災害防止や安全衛生水準の向上等について特にその功績が認められた事業場及び団体を表彰することとしており、賞の授与は山形県産業安全衛生大会において実施することとしています。

本年度に表彰される事業場等は以下のとおりです。（文中敬称略）

優良賞（1事業場）・・・安全衛生に関する水準が特に良好で他の模範であると認められる事業場に対する表彰

- ・ **ゼオンケミカルズ^{よねざわ}米沢 株式会社**（安全確保対策）

米沢市八幡原三丁目446-13

表彰事由：（主なもののみ）

- 1 労働者数50人未満であるが、産業医を選任し、安全衛生管理体制を確立し、効果的な安全衛生管理活動を展開している。また、安全衛生委員会も組織し、安全衛生に関する事項の審議も定期的に行っている。

- 2 リスクアセスメントのみならず、労働安全衛生マネジメントシステムを運用し、PDC Aサイクルによるスパイラルアップにより、安全衛生管理水準の向上を図っている。
- 3 化学プラントのセーフティ・アセスメントにより、爆発・火災災害防止の徹底を図っている。

奨励賞（4 事業場）・・・安全衛生に関する水準が良好で改善のための取組が他の模範と認められる事業場に対する表彰

・ **株式会社 やまがたしんえつせきえい 山形信越石英（安全確保対策）**

天童市清池東二丁目4-1

表彰事由：

- 1 毎年度、経営トップによる安全衛生に係る管理方針を表明し、安全衛生に係る管理目標、年間計画を策定することにより、労使一丸となった安全管理活動を展開している。
- 2 管理監督者による安全パトロール、ヒヤリハット報告・気がかり提案活動、ワンポイントKYシートを活用した危険予知訓練、不安全行動の撲滅を目指したSTOP活動といった安全活動を通じて、積極的かつ効果的な安全活動を展開している。
- 3 安全衛生に係る取り組みについては、報告書又は管理台帳等によって是正が完了されるまでの進捗状況を的確に管理しており、また、不具合又は改善状況についてはデジタルカメラを有効活用して誰が見ても分かりやすいよう工夫を凝らしている。

・ **株式会社 メカニック（安全確保対策）**

酒田市砂越字中台70

表彰事由：

- 1 小規模事業場ながら、年間安全衛生計画を策定し、計画的な安全衛生管理活動を展開している。
- 2 また、一次下請として工事を行っている工事についても、元請事業場が行っている安全衛生管理活動を自社活動に取り入れ、自社工事に当たっても同様の安全衛生管理活動に取り組んでいる。

3 リスクアセスメントについては、毎日行う工種ごとにリスクアセスメントを実施し、リスクの低減措置を行った後に作業を行う等、労使一丸となってリスクアセスメントを活用した安全衛生活動に取り組んでいる。また、協力会社に対しても拡充を図っている。

・ **株式会社 ハザキエンジニア** (安全確保対策)

新庄市大字福田字福田山711-152

表彰事由：

- 1 経営トップ自ら労働災害防止の基本である4S活動を労働者に浸透させるため、日々職場巡視を行っている。
- 2 安全・衛生管理者を中心に、リスクアセスメントによる労働災害防止対策を実施する等自主的な安全衛生管理活動を推進している。
- 3 昭和63年7月の創業以来、無災害を継続している。

・ **株式会社 さんようせい き 山陽精機 やまがたこうじょう 山形工場** (安全確保対策)

尾花沢市延沢1081-1

表彰事由：

- 1 活動方針等について意思表明を行い、計画に基づいた取り組みを展開している。半期ごとに目標達成状況を分析評価し、次期の活動内容に確実に反映させスパイラルアップを図っている。
- 2 総括安全衛生管理者（選任義務なし）をトップとした各級管理者による職務に適正かつ積極的に取り組んでおり、また、安全衛生委員による安全巡視を毎月行っている。
- 3 リスクアセスメント、改善提案、ヒヤリハット等の取り組みは連携を図りながら実施しており、また、リスク低減状況の確認も行っている。